

# 見本

## 登下校時に被災した場合の約束カード

年 番 氏名 \_\_\_\_\_

☆ご家庭で話し合いながら、保護者の方が記入してください。

☆2部コピーをとり1部をランドセルに、1部を学校に提出し、1部はご家庭に保管してください。

### ①通学路の途中で大地震が発生した時、途中で避難できる場所を図や箇条書きで記入してください。

例) 帰宅支援ステーション (資料1参照)

公民館  
スーパー  
〇〇さんの家  
近隣の学校  
など



※避難場所は、保護者（引き取り人）と待ち合わせる場所にもなりますので、お子さんが分かる場所を指定してください。

※地下鉄などでは、駅に留まれない場合もあります。付近の帰宅支援ステーションも事前にお調べください。

### ②通学路上（もしくは通学路近辺）で、一時預かりを依頼できる場所がありましたら、記入してください。（文教小の児童の家は除く）

名前（もしくは施設名）	住所および児童との関係	電話番号
文教 旗子	大田区〇〇 祖母宅	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

### ③学校に引き取りに来る方を記入してください。

氏名	児童との関係
文教 太郎	父
文教 雪子	母
文教 旗子	祖母

### ④上記以外で、登下校中に被災した場合のご家庭での約束があれば記入してください。

あわてずに近くの大人に助けを求める 等

※「登下校時に被災した場合の約束カード」は新しい用紙を配布いたしますが、昨年度の用紙をお持ちの方はそちらをコピーし、必ず提出をお願いします。訂正箇所がある場合は朱書きでご記入下さい。（全員提出）

## 資料 1

下校・帰宅の支援を積極的に行っている施設です。

「登下校時に被災した場合の約束カード」作成の参考にしてください。

### 【帰宅支援ステーションの機能】

大地震が発生した場合、通勤・通学などで外出中の教職員、生徒等は、公共交通機関が不通となる可能性が高く、多くの人が徒歩で帰宅をされると考えられる。その帰宅者に対して、①水道水の提供 ②トイレの使用 ③地図等による道路情報、ラジオ等で知り得た通行可能な道路に関する情報の提供などを行うのが帰宅支援ステーションである。対象のコンビニエンスストアやファーストフード店、ガソリンスタンド（GS）等には下のステッカーが掲示されている。

その他都内では、全都立学校、東京武道館、一部の郵便局が帰宅支援ステーションに指定されている。

<http://www.bousai.metro.tokyo.jp/japanese/athome/return.html>



・コンビニ等



・東京都 GS



・神奈川県 GS



・千葉県 GS

「東京都生活文化局」より